

選者：ひまりさん

テーマ おきにいりの本

◆わたしは本が大好きです♡ すきなものをいっぱいいつめた本だなをつくりました。

1. 『津田梅子と五千円札物語』 オフィス303・編 ほるぷ出版 2021
2. 『ゆらゆらばしのうで』 きむらゆういち・著 福音館書店 2003
3. 『とらとほしがき』 パク ジェヒョン・再話、絵 光村教育図書 2006
4. 『こっきえずかん』 越川頼知・監修 幻冬舎 2023
5. 『おこる』 中川ひろたか・作 長谷川義史・絵 金の星社 2008
6. 『しょうがっこうがだいすき』 うい・作 えがしらみちこ・絵 学研プラス 2019
7. 『かいけつゾロリのレッドダイヤをさがせ!!』 原ゆたか・作、絵 ポプラ社 2020
8. 『バムとケロのさむいあさ』 島田ゆか・作、絵 文溪堂 1996
9. 『おばけのコッチあかちゃんのまき』 角野栄子・作 ポプラ社 1982
10. 『学研まんがNEW日本の歴史 別巻』 学研プラス 2022
11. 『しずくちゃん 33』 ぎぼりつこ・作、絵 岩崎書店 2019
12. 『ぶーちゃんとおにいちゃん』 島田ゆか・作、絵 白泉社 2004
13. 『チリとチリリよるのおはなし』 どいかや・作 アリス館 2021
14. 『ウソみたいなホントのはなし 恐竜編』 ナショナルジオグラフィック・編 エムディエヌコーポレーション 2021
15. 『ルルとラウのアロハ! パンケーキ』 あんびるやすこ・作、絵 岩崎書店 2016

選者：山田真記子&まきちゃんのママさん

テーマ マキコの世界

◆ここはまきこの世界。大好物のシュークリームとチョコレート。よく図書館で借りる“言葉”の本たち。歴史モノ、〇〇のヒミツシリーズはほぼ制覇。習いごとの帰りに寄り道して借りるのがルーティンです。予約のやり方も教わって自分でできちゃいます。毎月のいずみ号もとても楽しみにしています。

1. 『すみっこぐらしのお弁当』 稲熊由夏・著 主婦と生活社 2017
2. 『美羽のバレエダイアリー』 一文字鈴・作 集英社 2021
3. 『水木しげる』 児玉淳・著 講談社 2000
4. 『大人はとけない謎ときクイズ366』 NAZOTOWN・著 主婦の友社 2023
5. 『イラストでわかるオノマトペじてん』 小野正弘・監修 成美堂出版 2021

6. 『世間胸算用』 桃山奈子・マンガ 平田喜信／監修 くもん出版 2022
7. 『ねことねこ』 町田尚子・作 こぐま社 2019
8. 『ネコの常識』 野中祐・文 ポプラ社 2006
9. 『子どもたちにしあわせを運ぶチョコレート。』 白木朋子・著 合同出版 2015
10. 『チョコレートのひみつ【新版】』 春野まこと・構成 学研プラス 2019
11. 『ひと粒のチョコレートに』 佐藤清隆・文 junaida・絵 福音館書店 2023
12. 『低糖質スイーツ』 日高宣博・著 誠文堂新光社 2013
13. 『あまくないからおいしいお菓子』 坂田阿希子・著 家の光協会 2018
14. 『かんたんに焼ける！かわいいキャラクターのちぎりパン』 umi・著 ブティック社 2015
15. 『まんが日本の歴史大事典』 矢部健太郎・監修 西東社 2023
16. 『クレオパトラ』 阪本浩・監修 KADOKAWA 2018
17. 『宮沢賢治のことばと人生』 栗原敦・監修 ポプラ社 2023
18. 『わかる！役に立つ！法律の教科書』 夏目麻央・監修 学研プラス 2021

選者：はるみさん

テーマ 和にある美

◆和風、日本風の中にある美しい言葉。

昔を舞台にした本や、現在にもある「和」の世界の本を集めました。

1. 『かりんちゃんと十五人のおひなさま』 なかがわちひろ・作 偕成社 2009
2. 『あの日、ぼくは龍を見た』 ながすみつき・作 PHP研究所 2019
3. 『春夏秋冬代行者3』 暁佳奈・著 KADOKAWA 2023
4. 『あやかしお宿に嫁入りします。』 友麻碧・著 KADOKAWA 2015
5. 『京洛の森のアリス』 望月麻衣・著 文藝春秋 2018
6. 『旅のはじまりはタイムスリップ』 三田村信行・作 あかね書房 2011
7. 『夜露姫』 みなと堇・著 講談社 2016
8. 『はなの街オペラ』 森川成美・作 くもん出版 2021
9. 『まぼろしの薬売り』 楠章子・作 あかね書房 2012
10. 『月夜に見参！』 斉藤洋・作 あすなろ書房 2015
11. 『いまはむかし』 安澄加奈・著 ポプラ社 2011
12. 『滝のむこうの国』 ほりかわりまこ・作 偕成社 2012
13. 『うりひめとあまんじゃく』 稲田和子・再話 小西英子・画 福音館書店 2006



選者：なみさん

テーマ 出会いと別れの春

◆春は出会いの季節でもあり、別れの季節でもあります。それにうれしかったり、さみしかったり「たくさん」あります。その「たくさん」を見つけましょう！

1. 『天山の巫女ソニン1』 菅野雪虫・作 講談社 2006
2. 『スペシャルQトなぼくら』 如月かずさ・著 講談社 2002
3. 『金魚たちの放課後』 河合二湖・著 小学館 2016
4. 『天国の犬ものがたり15』 堀田敦子・原作 小学館 2023
5. 『どうぶつと暮らすということ』 福田裕子・作 KADOKAWA 2022
6. 『それを世界と言うんだね』 綾崎隼・作 ポプラ社 2023
7. 『無人駅で君を待っている』 いぬじゅん・著 スターツ出版 2019
8. 『卒業』 汐見夏衛・著 丸井とまと・著 河野美姫・著 水葉直人・著 スターツ出版 2022
9. 『そして、アリスはいなくなった』 ひずき優・著 集英社 2017
10. 『放課後、きみと七番目の教室で。』 榊あおい・作 ポプラ社 2023
11. 『予測不能ショートストーリーズ 部活動編』 にかいどう青・著 講談社 2022
12. 『彼女が花に還るまで』 石野晶・著 双葉社 2021
13. 『絶滅動物物語 もう二度と会えないキミへ』 うすくらふみ・原作 絵 藤咲あゆな・著 小学館 2023

選者：かぶのなかまよりさん

テーマ なんとと言ってもYA（ヤングアダルト）！！

◆本のいのちは人間より短い…

えほん→ティーンズ・YA→小説…からマンガ・雑誌～

原点のえほんからの成長は行ったりきたり…でも曲がりかどに在るティーンズ・YA本は、なぜか心に刺さるもの～

1. 『月曜日は赤』 ニコラ モーガン・著 東京創元社 2006
2. 『クリスマスの猫』 ロバート ウェストール・作 徳間書店 1994
3. 『泥』 ルイス サッカー・作 小学館 2018
4. 『穴』 ルイス サッカー・作 講談社 1999
5. 『遠い日の呼び声』 ロバート ウェストール・作 徳間書店 2014
6. 『ホエール・トーク』 クリス クラッチャー・著 青山出版社 2004
7. 『かかし』 ロバート ウェストール・作 徳間書店 2003
8. 『フェリックスとゼルダ』 モーリス グライツマン・著 あすなろ書房 2012

9. 『雑誌たくさんのふしぎ 2023/7 沈没船はタイムカプセル』 佐々木ランディ・文 矢野
恵司・絵 福音館書店
10. 『カップのあいさつ』 高畠那生・作 好学社 2016
11. 『みどりのがけのふるいいえ』 なかの真実・作 世界文化ブックス 2023
12. 『島ひきおに』 山下明生・文 梶山俊夫・絵 偕成社 1982
13. 『かみさまのベビーシッター』 廣嶋玲子・作 理論社 2020
14. 『弟の戦争』 ロバート ウェストール・作 徳間書店 1995
15. 『ハンカチの上の花畑』 安房直子・作 あかね書房 1988

選者：いそべさん

テーマ チョコレート

◆チョコレートが大好きなので、チョコレートをテーマにいろいろな本をあつめました！！

1. 『チョコレートタッチ』 パトリック スキーン キャトリング・作 文研出版 2021
2. 『チョコレート工場の秘密』 R. ダール・作 評論社 1982
3. 『チョコレートのたねあげます』 木暮正夫・作 岩崎書店 1984
4. 『チョコレート戦争』 大石真・作 理論社 1999
5. 『でんせつのチョコレート』 みやにしたつや・作絵 AP e CA 2022
6. 『はじめてでもかんたん！HAPPY・友チョコ』 中村陽子・著 成美堂出版 2016
7. 『ほんとうにおいしい生地で作るチョコレートレシピ』 佐藤ひろ子・著 アップルミンツ 2021
8. 『はじめてのチョコレート』 寺西恵里子・著 日東書院本社 2016
9. 『かわいいチョコレートのお菓子』 寺西恵里子・著 日東書院本社 2010
10. 『チョコレートの事典』 成美堂出版編集部・編 成美堂出版 2003
11. 『チョコレート』 APLA・編 農山漁村文化協会 2018
12. 『チョコレートができるまで』 宮崎祥子・構成、文 岩崎書店 2015

選者：伊東泰孝さん

テーマ おいしい小説

◆いっぱい読書で、おいしい物語の世界へご招待

おいしい物を食べると幸せな気持ちになります。この本棚にある本を読めば、実際に食べていなくても心が満たされることまちがいないし！

お腹を満たすには、本の中のレシピを参考に料理にチャレンジしてみましょう！この本棚には食べ物のレシピからのインスピレーションがあふれています！

1. 『和菓子のアン』 坂木司・著 光文社 2012

2. 『私のカレーを食べてください』 幸村しゅう・著 小学館 2021
3. 『スープ屋しずくの謎解き朝ごはん6』 友井羊・著 宝島社 2021
4. 『BAR追分』 伊吹有喜・著 角川春樹事務所 2015
5. 『八朔の雪』 高田郁・著 角川春樹事務所 2009
6. 『デザートはあなた』 森瑤子・著 朝日新聞社 1991
7. 『母さんは料理がへたすぎる』 白石睦月・著 ポプラ社 2020
8. 『食堂のおばちゃん』 山口恵以子・著 角川春樹事務所 2015
9. 『居酒屋ぼったくり』 秋川滝美・著 アルファポリス 2014
10. 『佳代のキッチン』 原宏一・著 祥伝社 2010
11. 『タルト・タタンの夢』 近藤史恵・著 東京創元社 2007
12. 『まずはこれ食べて』 原田ひ香・著 双葉社 2019
13. 『宙（そら）ごはん』 町田そのこ・著 小学館 2022
14. 『食堂かたつむり』 小川糸・著 ポプラ社 2008
15. 『マカン・マラン』 古内一絵・著 中央公論新社 2015
16. 『百年厨房』 村崎なぎこ・著 小学館 2022
17. 『七度笑えば、恋の味』 古矢永塔子・著 小学館 2020

選者：NとMさん

テーマ 外国の名作とミステリー

◆テーマをもとに「モモ」や「星の王子さま」などの名作、東野圭吾さんの「マスカレード・ホテル」、アガサ クリスティーさんの「ミス・マーブルの名推理」シリーズのミステリーの本を集めました。木箱も仮面や星を使い、ミステリーの暗い雰囲気と名作の明るい雰囲気を表現しました。

1. 『マスカレード・ホテル』 東野圭吾・著 集英社 2014
2. 『マスカレード・イブ』 東野圭吾・著 集英社 2014
3. 『容疑者Xの献身』 東野圭吾・著 文藝春秋 2008
4. 『青い月の石』 トンケ ドラフト・作 岩波書店 2018
5. 『モモ』 ミヒヤエル エンデ・作 岩波書店 2005
6. 『ドリトル先生航海記』 ヒュー ロフティング・著 竹書房 2022
7. 『ミス・マーブルの名推理パティントン発4時50分』 アガサ クリスティー・著 早川書房 2020
8. 『ミス・マーブルの名推理 予告殺人』 アガサ クリスティー・著 早川書房 2020
9. 『ダイニング・アイ』 東野圭吾・著 光文社 2007
10. 『星の王子さま』 サン＝テグジュペリ・作 岩波書店 2000



選者：さらりりさん

テーマ 冬の動物園

◆動物が大好きなので動物にまつわる本を集めてみました。

1. 『ふかいあな』 キャンデス フレミング・文 エリック ローマン・絵 あすなろ書房 2013
2. 『チョコレート屋のねこ』 スー ステイントン・文 アン モーティマー・絵 ほるぷ出版 2013
3. 『まちのいぬといなかのかえる』 モー ウィレムズ・文 ジョン J. ミュース・絵 岩波書店 2011
4. 『巣箱のなかで』 鈴木まもる・作、絵 あかね書房 2018
5. 『どうぶつのふしぎ』 にしもとおさむ・作、絵 世界文化社 2019
6. 『どうぶつフムフムずかん』 マリリン ベイリー・文 玉川大学出版部 2009
7. 『うさぎちゃんつきへいく』 せなけいこ・作、絵 金の星社 2021
8. 『どうなってるの？どうぶつの歯』 鈴木勝・作 はる書房 2019
9. 『のぞいてみよう！いきもののスゴイひみつ』 まつしまこういちろう・著 JTBパブリッシング 2018
10. 『くまのがっこう』 あだちなみ・絵 あいはらひろゆき・文 ブロンズ新社 2002
11. 『おどろいたりす』 イーラ・写真 マーガレット ワイズ ブラウン・文 文遊社 2018
12. 『それはすごいなりっぱだね！』 いちかわけいこ・文 たかはしかずえ・絵 アリス館 2005
13. 『おうむねこ』 ニコラ ベーリー・さく ほるぷ出版 2006
14. 『ハムスターの研究レポート3』 大雪師走・作 偕成社 1996
15. 『くずのはやまのきつね』 大友康夫・作 西村繁男・絵 福音館書店 2006
16. 『ねこのごんごん』 大道あや・作 福音館書店 2005
17. 『はじめてのうさぎの育て方』 岡野祐士・監修 大泉書店 2014
18. 『知るほど楽しい！パンク町田のゆかい痛快！動物の子育ての世界』 パンク町田・著 赤ちゃんとママ社 2021
19. 『ハムスターがおうちにやってきた！』 岡野祐士・監修 学研プラス 2018

選者：びいさん

テーマ 空をみあげて

◆つらいことやいやなことがあるとうつむきがち↓↓になってしまいがちですが、顔をあげればすばらしい世界が広がっています。

忘れがちだけどちょっと疲れたら一息ついて空を見上げてみよう。

1. 『アニメのワンシーンのように。』 Akine Cocco・著 芸術新聞社 2021
2. 『おり紙ヒコーキ大集合BOOK』 戸田拓夫・著 いかだ社 2014
3. 『ひこうき』 バイロン バートン・作、絵 金の星社 1999
4. 『旅の絵本3』 安野光雅・著 福音館書店 1981

5. 『今宵、空で逢いましょう』 halno・著 飛鳥新社 2015
6. 『星の王子さま』 サン＝テグジュペリ・作 岩波書店 2000
7. 『さばの缶づめ、宇宙へいく』 小坂康之・著 イースト・プレス 2022
8. 『鳥の箱舟』 ジョエル・サートレイ・写真 日経ナショナルジオグラフィック社 2018
9. 『これが田原風だ』 『これが田原風だ』編集スタッフ・編 田原風保存会 1999
10. 『銀河鉄道の夜』 宮沢賢治・原作 河出書房新社 2009

選者：DHさん

テーマ 野球が1000%楽しくなる本

◆高校野球もプロ野球もメジャーリーグも、野球はいつでも「すごい！面白い！感動！」がいっぱい！
野球にまつわるあんな本やこんな本、読めば野球がさらに楽しくなること間違いなし！

1. 『統計学で解明！野球のギモン』 渡邊成行・著 彩図社 2021
2. 『あのプロ野球選手の少年時代』 花田雪・編著 宝島社 2020
3. 『阪神園芸甲子園の神整備』 金沢健児・著 毎日新聞出版 2018
4. 『勝負強さ』 井端弘和・著 角川書店 2013
5. 『土壇場のメンタル』 岩瀬仁紀・著 日本文芸社 2023
6. 『わが心の木内野球』 仁志敏久・著 ベースボール・マガジン社 2011
7. 『星野流』 星野仙一・著 世界文化社 2011
8. 『継続する心』 山本昌・著 青志社 2013
9. 『小さなプロ野球選手の履歴書』 ヤキューク編集部・編 カンゼン 2023
10. 『プロ野球 里崎白書』 里崎智也・著 扶桑社 2020
11. 『弱者の兵法』 野村克也・著 アスペクト 2009
12. 『小川泰弘メッセージBOOK ライアン流』 小川泰弘・著 廣済堂出版 2015
13. 『嫌われた監督 落合博満は中日をどう変えたのか』 鈴木忠平・著 文藝春秋 2021

